

第8回CEEシンポジウム

主催:東京大学 エネルギー工学連携研究センター(CEE)

共催:東京大学 先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター(APET)

:東京大学 エネルギー・資源フロンティアセンター(FRCER)

民生部門の空調・給湯エネルギーを考える

民生部門の空調や給湯分野は最終エネルギー消費の約1/7を占め、今後とも大幅な省エネルギー化が求められている。これまでに数多くの省エネルギー機器が開発され、技術的に飽和しているのではないかとの印象が一部持たれているようにも見受けられるが、一方で需要側の実使用条件下で本当に高い性能が発揮されているかについては不明な点が多い。本シンポジウムではサプライヤーサイド、デマンドサイドの立場からそれぞれにご講演頂き、実使用下において真に省エネな機器を広く世に普及させるためのポイント、そのために必要となる技術等、民生部門の空調・給湯分野の将来について議論する。

日時:平成22年10月8日(金)

13:00~17:30

(受付開始12:30)

会場:東京大学生産技術研究所

コンベンションホール

(An棟 2階)

交通:小田急線/千代田線

東北沢駅より徒歩7分

代々木上原駅より徒歩12分

京王井の頭線

駒場東大前駅より徒歩10分

参加費:無料

要旨集代:2,000円(学生無料)

意見交換会費:3,000円

お申し込み

Web申込フォームよりご登録下さい

<http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp>

お問い合わせ

東京大学

エネルギー工学連携研究センター

江頭 桂子(えとう けいこ)

参加申込締切:平成22年10月1日

(定員になり次第申込締切)

定員:先着250名

プログラム

13:00-13:10 開会の辞

東京大学生産技術研究所 所長 野城智也

13:10-13:50 民生・家庭部門における省エネルギー

株式会社住環境計画研究所 所長 中上英俊

13:50-14:20 住宅における暖冷房・給湯負荷と機器特性のマッチングが省エネルギー性能に及ぼす影響

独立行政法人建築研究所 環境研究グループ長
澤地孝男

14:20-14:50 ユビキタスヒートポンプ

東京大学生産技術研究所 教授 加藤信介

14:50-15:20 コンビニエンスストアのシステム省エネ

ダイキン工業株式会社 低温事業本部主任技師
中嶋洋登

15:20-15:30 休憩

15:30-16:00 建築設計から見たエネルギー機器選定の課題

鹿島建設株式会社 設備設計統括グループリーダー
平岡雅哉

16:00-16:30 インバータヒートポンプの省エネ性とインバータ技術の動向

東芝キャリア株式会社 統括技師長 本郷一郎

16:30-17:00 小型・低コスト・省エネのための要素技術

東京大学生産技術研究所 教授 鹿園直毅

17:00-17:50 パネルディスカッション

17:50-18:00 閉会の辞

東京大学エネルギー工学連携研究センター長 堤敦司

18:10-19:30 意見交換会(コンベンションホール・ホワイエにて)

CEE

東京大学

エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering (CEE)

〒153-8505

東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学生産技術研究所内

TEL 03-5452-6899

FAX 03-5452-6728

Email cee@iis.u-tokyo.ac.jp

URL <http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/>